昭和58年　第833号
2月13日

市報 にいがた

市の人口
前月比
人口 459,496(+279)
男 225,184(+132)
女 234,312(+147)
世帯数 147,701(+167)
57年12月末現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町865
電話 代表(28)1000
編集人 二宮省三（担当企画部広報課）
印刷所 ㈱第一印刷所

人間都市創造に努力

若杉新市長が初登庁

川上市政三期目のつもりで

一月三十日行われた新潟市長選挙で当選した若杉元喜氏（六四）が、二月一日初登庁し「川上市政の三期目のつもりで、市民とともに人間都市の創造に向けて努力したい」と市長就任の抱負を語りました。（三面に関連記事）

花束を高々と掲げ、出迎えた人たちに応える若杉新市長

市民とともに手をたずさえて

～市民参加を推進～

若杉新市長は、午前九時、市役所正面玄関前で約千人の市職員、市民、支持者らに出迎えられて初登庁。女子職員から贈られた花束を高々と掲げ、沸き上がる拍手に応えました。

「人間都市の創造に向けて、市民とともに手をたずさえて市政を推進していきたい。川上市政の三期目のつもりで、まじめで清潔、公平、公正を政治姿勢とする。市民との接触する場をできるだけつくりながら、市民参加を進めていきたい」と抱負を語りました。

就任あいさつ

衆知と創意で推進

ふれあいと活気ある都市づくり

新潟市長　若杉元喜

過日の市長選挙で多数の市民の皆さまのご支持とご理解をいただき、今後四年間、市政を担当することになりました。責任の重さを厳粛に受けとめ、身の引き締まる思いであります。

新潟市は、人口四十六万人をかぞえ、高速交通体系の結節点として、また港、空港を基点として対岸諸国との交流の活性化など文字どおり日本海沿岸最大の拠点都市として発展しております。

また、市民生活の向上に重要な役割をもつ生活環境は「生活環境基準」の実施計画により、社会資本の充実、都市基盤の整備が着実にすすめられております。

私は川上前市長が二期七年八ヵ月にわたって築いてこられた実績をふまえ、さらにこの充実発展に全力投球をしてまいります。

国政の場合と同様、新潟市も長期にわたる不況のため財政の見通しは明るいとはいえません。むしろ年を追って厳しさを増しておりますが、苦しいときにこそ創意工夫をこらし努力をしてまいりたいと思っております。

一方私たちの住む新潟市は信濃川、阿賀野川の二大河川と洋々たる日本海にのぞむ自然条件と、ふれあいと活気に満ちた庶民の息吹のなかで発展してきた「まち」であります。この伝統をふまえ、子々孫々にわたり新潟に生まれ、新潟に住んでほんとうに良かった、といわれる「まち」にしたいと思っております。

当面は、新年度予算編成という重要作業があり、これに全力を傾注しておりますが、これらを実現するため、今後とも胸襟を開いて語り合い衆知をいただきながら推進していきたいと考えております。

市民の皆さまの一層のご理解とご支援をお願いいたします。

所得税 市・県民税

16日から申告受け付け開始

十六日から所得税、市・県民税の申告受け付け開始が税務署、市役所などで始まります。

申告期限の間近になりますと窓口が大変混雑し、待ち時間も長くなりますので、早い時期に申告を済ませて下さい。

申告の際、各種控除を受けるためには、次のような書類を添付したり、提示することが必要です。

雑損控除…被害を受けた住宅や家財の損害額の明細書や災害関連支出がある場合は、その領収書

医療費控除…支払った医療費の領収書

社会保険料控除　健康保険、農業者年金など、直接、掛金を支払った場合、その領収書

小規模企業共済等掛金控除…支払った掛金の額の証明書

生命保険料控除…一契約について、五十七年中に支払った保険料が九千円を超えるものについては、支払い保険料の証明書

損害保険料控除…支払い保険料の証明書

住宅取得控除

A、定額控除だけを受ける人…居住を始めた年初回のみ添付するもの。

①新築住宅の添付書類…㋑その家屋の登記簿謄本（または抄本）、請負契約書、売買契約書など、㋺住民票の写し

②中古住宅を購入した場合の添付書類：㋑その家屋の登記簿謄本（または抄本）、㋺市町村長から交付を受けた譲渡者の住民票の写し、㋩市町村長から交付を受けた固定資産課税台帳に登録された価格の証明書、㋥売買契約書など、㋭住民票の写し

B、住宅ローン控除もあわせて受ける人…居住を始めた年から二年目まで添付するもの

①金融機関や建設業者等から交付を受けた「住宅取得に係る融資額の償還金額等証明書」

※市・県民税には、損害保険料控除、住宅取得控除の制度はありません。

問い合わせ

所得税…新潟税務署（☎29―二二五一）

市・県民税…市役所市民税課（☎28―一〇〇〇）

春を見～つけた！①

〝春の香り フキのとう〟

白い雪が消えて、フキのとうが顔を出した。鮮やかな緑。春の香りがする。

市内の中心部では、ちょっとお目にかかれないが、郊外に足を伸ばせば、かわいい姿を見つけられる。今年は暖冬のせいか、フキのとうも少し早めに起きを出した。

日脚が一日ごとに伸びてくる。春はもう、すぐそこ……

（中野小屋付近で）

善意の寄付

◆**社会福祉のために**
▼新潟高校二年九組▼敦井産業㈱▼北陸ガス㈱

◆**交通遺児のために**
▼橋爪麻子・普平（大山二）
▼小林多喜男（西堀通十一）

ことしの交通事故（1/1～1/31）

	合計	昨年比
件数	80件	−25件
死者	1人	±0
傷者	108人	−29人

おもな目次

◆夢とふれあう'83新潟博（二面）
◆若杉新市長初登庁の一日―写真特集―（三面）
◆みんなの広場（四面）

新潟大学教育学部音楽科 卒業修了演奏会

日時　2月16・17日、午後1時および午後6時半開演　※入場無料
会場　音楽文化会館

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
2・14	午前9時～正午	日野自動車㈱
2・14	午後1時半～3時半	新潟郵便貯金会館
2・15	午前9時半～午後3時	赤塚連絡所
2・16	午前9時半～11時半	新潟市中央卸売市場
2・16	午後零時半～3時半	中越運送㈱
2・17	午前10時半～午後3時半	千代田生命新潟ビル
2・18	午前9時～正午	東芝新潟ビル
2・18	午後1時～3時半	新潟運輸建設㈱
2・19	午前10時～午後4時	ジャスコL新潟店前

※正午から午後1時まで受け付け休み

第50回 市民健康教室

日時　2月22日午後1時半～3時
会場　中央公民館3階302号室
テーマ　中高年のうつ病
定員　50人（先着順）
講師　稲月作之助医師（市医師会）
申し込み　2月22日正午までに、電話で市衛生課（☎28―1000、内線583）へ

講演会 「これからの旅館」

～新幹線時代の経営戦略～

日時　2月24日午後1時半～3時半
会場　新潟商工会議所4階43号室
講師　清水滋氏（東海大学政経学部教授）
申し込み　2月22日までに電話で市商業観光課（☎28―1000、内線329）へ
※参加費は無料